

「大きく育てね」／マングローブ 90 本植樹 (101025(月)宮古毎日)

親子ら70人参加／下地与那覇湾



マングローブの苗木を植植え付ける参加者ら＝24日、下地与那覇湾

宮古島環境クラブ（下地邦輝会長）は24日午後、南小5年生と父母を対象にしたマングローブ植樹を下地与那覇湾で実施した。親子ら総勢70人が参加。干潟に苗木90本を丁寧に植え付け、大きく育つよう願った。

苗木は、ヒルギダマシ、ヤエヤマヒルギ、オヒルギの3種類。植樹地帯は、与那覇湾のサニツ浜東海岸。

参加者らは、干潮で干上がった干潟で、深さ20センチ掘り、固形状の肥料を1個入れてから苗木を植えた。

下地会長は「なぜマングローブを植えるのか。一人一人が植えながら考えてください」と語った。

参加した加藤草太君は「植える時は、元気に育ててほしいと願いを込めた。植えた場所は覚えているので、いつか両親と見に来たい」と話し、額の汗をぬぐった。

同クラブはこの日の午前、川満漁港で緑の朝市を開いた。川満棒踊りが披露され、農産物の即売会を盛り上げた。